

情報研究会 社会科実践と その後の実践

桃山東小学校 大久保 賢一

1

机の上の整理 環境を整える



2

今と昔の京都駅を比べて

京都駅だ

とても大きかった

初めて見る

もしかして・・・

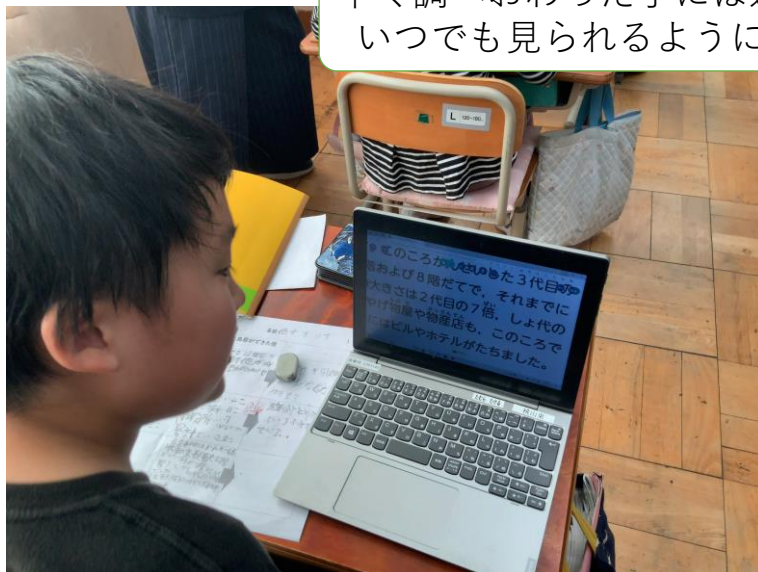


昔の京都駅！

3

班でそれぞれの時代（明治・大正・昭和）に分かれて調べる。

早く調べ終わった子には追加の資料がいつでも見られるようにしました。



4

調べたことをもちよってグループ交流をする。



5

みんなの意見を板書し、さらに深める。



なぜ京都駅は大きくなったのだろう。

6

京都教育大学 大久保先生から

もっと授業の枠組みを緩めてみる。
子どもたちに自分で選択し進める機会を与える。

受け身から主体的に

7

実践したこと

- 教科書の見方を伝える。
- めあてを自分で考える。
- 自力解決→集団解決の枠組みを緩める。
→いつでも聞いていい。
一人で集中してやるのもOK(ただし、交流するよさも伝える)
- 1時間の「学び方」の振り返り+学習の振り返り

8

子どもの姿を少し紹介



9

子どもの姿を少し紹介



10

子どもの姿を少し紹介

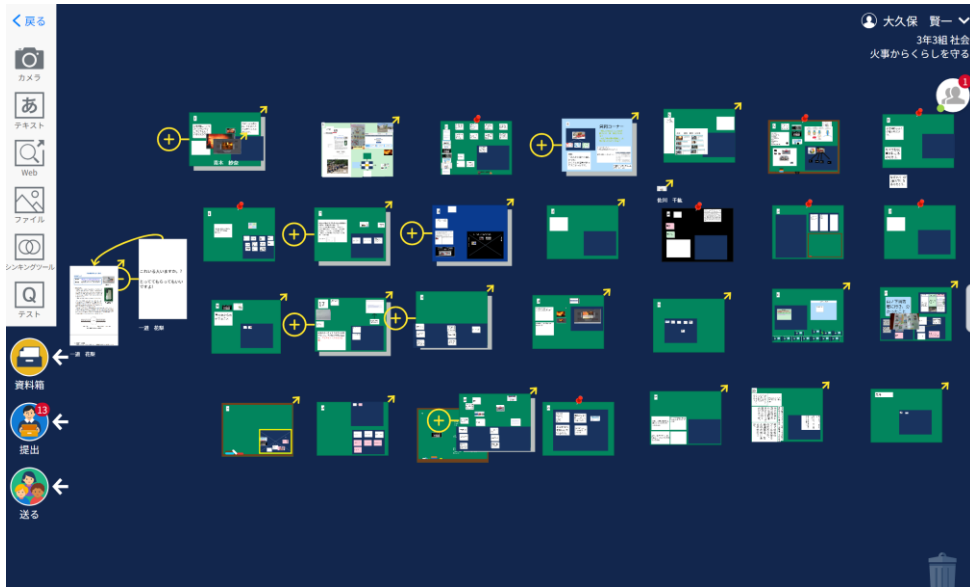
2月16日 11:26 堀川 和沙 1/1

11

子どもの姿を少し紹介

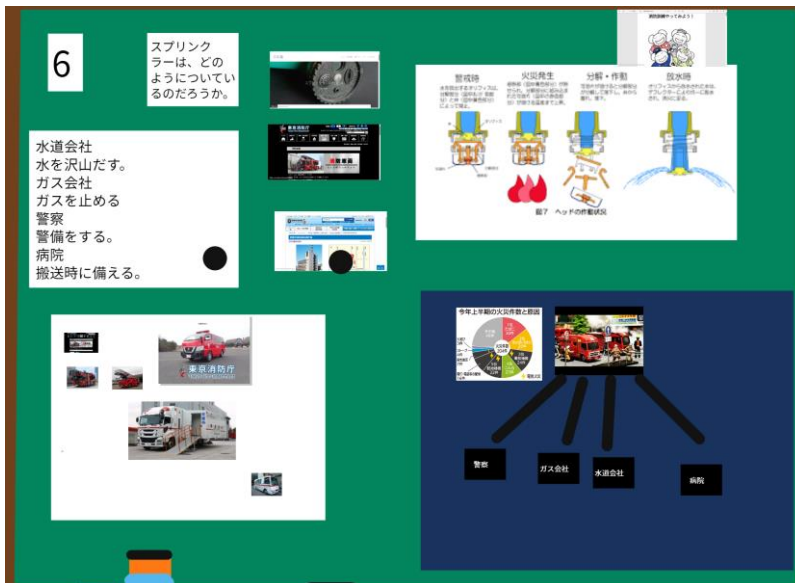
12

子どもの姿を少し紹介



13

子どもの姿を少し紹介



14

子どもの姿を少し紹介



15

まだまだ勉強中なので、また意見交流等で勉強させてください！

ありがとうございました！

16